

復興支援活動の記録

- ・鍼灸マッサージボランティア
- ・平成25年6月23日 :: 福島県いわき市四倉町鬼越仮設住宅
- ・報告者 陽だまり‘はり・きゅう’治療室 中野朋儀



四ツ倉駅のホームを挟んですぐの所に仮設住宅があります。



四倉町鬼越は、四倉駅のすぐ西側に面し、出口は東側のみで駅からは直結していない。

福島県からの要請(住友大阪セメント株式会社)を受け、被災地域の支援の一環として、当社が福島県いわき市四倉町に所有する遊休地を仮設住宅用地として無償で提供され、仮設住宅(木造仮設)が建設された。線路の反対側とはいえ市街地に近く、また敷地正面にコンビニもあるなど、比較的利便性は高い。



集会所入口にイベント案内が貼ってあります。



集会所



施術準備(集会場内)
完了です。

平成25年6月23日(日)

- ・活動場所: 四倉町鬼越仮設住宅集会場
- ・活動時間: 10:30~17:00
- ・活動人数: 2名
- ・施術者数: 新患25名 (訪問施術2名)

帰りに「いわき駅」で駅弁をゲット
しました。
これが超～美味でした。



焼き鯖すし「常陸国 またべえ」

脂の乗った鯖(さば)が黄金色の焼き目をまとい、大葉、ガリ(ショウガ)を間に挟み、地元・ひたちなか産のコシヒカリの酢飯と一体となって濃厚なうま味を醸し出す。